

「(1)の(2)が設備で」
の価格なら悪くないな」「
敷地内にスーパーがあ
るのは便利ね」

不動産が千葉市内に手掛ける大規模マンション「プラウド・シティ稻毛海岸レジデンスI」のモデルルームで、販売担当者の説明を聞いていた30代夫婦は満足げに言葉を交わした。

この物件は6月5日より登録を締め切った第1期分22戸が完売した。3LDKの間取りで価格帯は2800万円台。商業施設や公園など大規模複合開発による利

先読みビジネス天気

アシジ

便性や充実した防災設備が評価されたが、人気のポイントは何といっても「割安感」(野村不動産)。

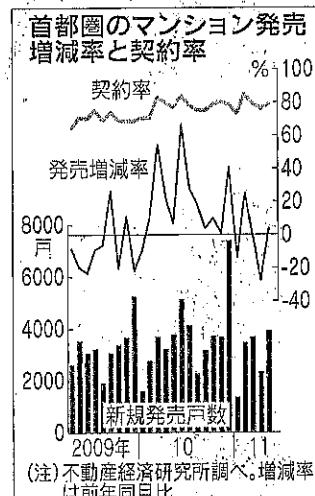
重いやうな価格設定に初めていた層が動いた。

デンスが6月4日に発売した「ザ・パークハウス経堂」（東京・世田谷）の29戸が完売した。競争倍率の高かった価格帯は間取りが2LDKで460万円台の住戸だ。この物件は地盤が比較的安定しているとされる

カギは「安い・近い・安全」



「アリウアシティ稻毛海岸」のモードルーム
連れでござわっていた(千葉市)



地域に立地する。小田急
線経堂駅から徒歩10分以
内。震災によって都市イ
ンフラが止まった記憶が
まだ生々しく残るなか、
「交通利便性や安全性を
評価した顧客は多かつ
た」(三郷市所長ダラシ
ス)といふ。

震災直後に落ち込んだマンション販売に、回復の兆しが出ている。16日、増の1780戸で2カ月連続で不動産経済研究所(東京・新宿)が発表した5月の首都圏マンション発売戸数は前年同月比3・6%増の3914戸と3月の30万戸(8000万円以下)から増加に転じた。契約率も79・2%と高かつた。近畿圏も12%増の1780戸で2カ月連続でぶりに増加。ただ、あくまで「ふるい」タイプの物件が売れているわけではない。」(マ

月を懸念する消費者は少ないと
くない。大手デベロッパ
「安近安」物件、消費
では免震・制震装置や、者が分譲マンションへの
非常用電源などの説明に、興味を失っていないとい
う明るい「ニュース」の「方
力を入れているが、担当者は「モデルルーム」へ
で、不人気物件との「極
き」来場者が震災前の水準に化がさらに進み、業界内
に戻るには時間がかかり、の体力差が拡大する可能
うだ」とこぼす。性もありそうだ。

シヨン関連コンサルティン

近畿でも売れていて、
のは、大阪市や京都市由

月を懸念する消費者は少ないと
くない。大手デベロッパ
「安近安」物件、消費
では免震・制震装置や、者が分譲マンションへの
非常用電源などの説明に、興味を失っていないとい
う力を入れているが、担当者は「モデルルームへの
者は「モニタリング」で、不人気物件との「極
の来場者が震災前の水準に化がさらに進み、業界内
正戻るには時間がかかり、の体力差が拡大する可能
うだ」とこぼす。性もありそうだ。